

# 湖水を渡る風〜画図小学校通信〜

第四号 平成三十年五月七日

文責・発行 校長 清田浩文

## 風薫る五月 学習の充実を！

家庭訪問期間、そして大型連休が終わり、今日から、通常日課による学校生活にもどります。

前号でお願いしました

「生活リズムが乱れないようにすること」  
「携帯電話やインターネットの使用について管理・指導・フィルタリングすること」  
「安全に気をつけて歩行する・自転車に乗る・遊ぶこと」  
「全く学習しない日が続かないようにすること」

につきまして、いかがでしたか？

連休明けになりますと、「早起きがなかなかできない」「学校に行くことが苦になる」「体がだるい」といった児童の訴えが増えてきがちです。

上記の内容があてはまる場合は、規則正しい家庭生活の再構築をお願いいたします。

学校では、今月、特に以下の点に力を入れて学習指導に取り組んでいきます。

「学習のめあて」と「学習のまとめ」を明確にして授業を展開していきます。そして、学習を通して「分かったこと・できるようになったこと・身についたこと」を児童が自覚できるようにしていきます。

無駄な私語をなくしていきます。教師が話している・書いているときや児童が書く活動をしているときには無言になるようにしていきます。

児童の言動のよさや工夫を見つけて、具体的に褒めるようにします。

児童の姿勢に配慮して学習を進めます。特に書く活動における姿勢に注意させいきます。

「ご多用な中、家庭訪問にご協力くださいまして、ありがとうございます。お子様に関するご意見、ご感想もよろしくお願いたします。今後の学校教育活動の充実に活用していきます。」

今月二十七日(日)は運動会です。そのため、本日から、各学年、運動会に向けた練習が続きます。体操服のこまめな洗濯、児童の休養・睡眠、ご家庭での健康観察をよろしくお願いたします。

今年度、

「語彙を増やすこと」  
「表現力を高めること」  
「はっきりした声で伝えること」  
「日本語の響きのよさを実感させること」  
をめぐして、各学年の「学びノート」に掲載されている「名文・詩並びに俳句・短歌」の暗唱に、全学年で取り組ませていきます。(次のような流れで全作品の暗唱に挑戦させていきます。)

学級で暗唱できた児童は、自分の「学びノート」を持って校長室に行く。

校長に「学びノート」を渡して、暗唱をする。

きちんと暗唱できたら、「学びノート」に校長が合格の印を押して返却する。

掲載されている全作品(各学年二〇編)を暗唱できたら、校長が認定証を贈る。

連休前までに、すでに六〇名を超える児童が暗唱を聞かせてくれました。暗唱できたら合格印を押しています。みんな笑顔で「学びノート」を受け取っています。これから、暗唱の輪がさらに広がっていくことを期待しています。

画図小学校ホームページでは、毎日スライドショーを更新しています。「画図小学校」で検索できます。ご覧くださいますようお願いいたします。また、本校の教育活動へのご意見・ご感想もよろしくお願いたします。

